令和６年度　小学校　算数

年	組	番　氏名

1

ゆうまさんたちは、折り紙で遊んでいます。

(1) ゆうまさんは、折り紙を72枚(まい)持っています。
ゆうまさんが持っている折り紙は、こはるさんが持っている折り紙より28枚少ないです。
こはるさんが持っている折り紙の枚数を求める式を、下の **ア** から **エ** までの中から１つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　$72 + 28$

イ　$72 - 28$

ウ　72×28

エ　$72 \div 28$

解答らん

(2) たくみさんは、はじめに折り紙を何枚か持っていました。
ゆうまさんから38枚もらって、全部で62枚になりました。
このことを、たくみさんがはじめに持っていた折り紙の枚数を□枚として式に表します。
下の **ア** から **エ** までの中から、正しい式を１つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　62 + 38 = □

イ　□ + 38 = 62

ウ　□ − 62 = 38

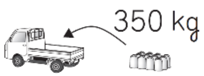
エ　□ − 38 = 62

解答らん

年　　　組　　　番　氏名

2

トラック１台で、350 kg の米を運ぶことができます。



(1)　まず、あやのさんたちは、このトラック２台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えました。

あやの

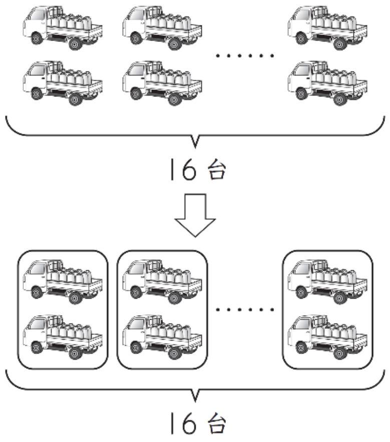
350 × 2 = 700 で、700 kg の米を運ぶことができます。

次に、このトラック 16 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えています。

はやて

式は 350 × 16 です。筆算をしようかな。

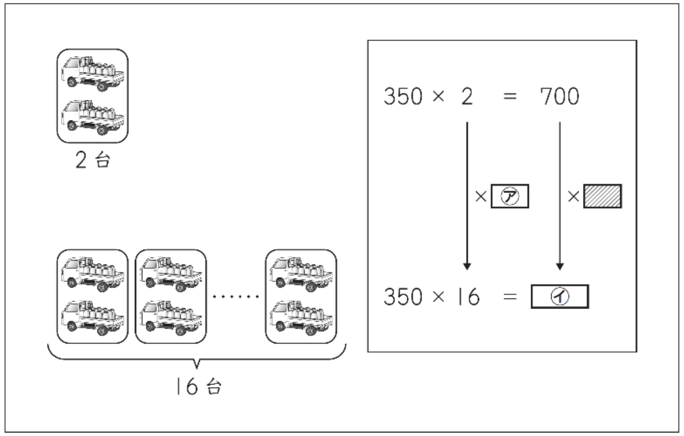
あやの



筆算をしなくても、350 × 16 の答えを求めることができます。２台のときの米の重さをもとにすれば、16 台のときの米の重さがわかります。

そこで、あやのさんたちは、下の図のように、350 × 2 = 700 であることをもとに、350 × 16 の積の求め方についてまとめました。

このとき、350 × 16 のかける数「16」が、350 × 2 のかける数「２」の何倍になっているかに着目しました。



上の㋐に入る数に着目すると、350 × 16 の積㋑は、どのように求めることができますか。

㋐に入る数に着目したときの㋑の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、㋐に入る数をどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、㋑に入る数も書きましょう。

解答らん

求め方

㋑

※　問題は、次のページに続きます。

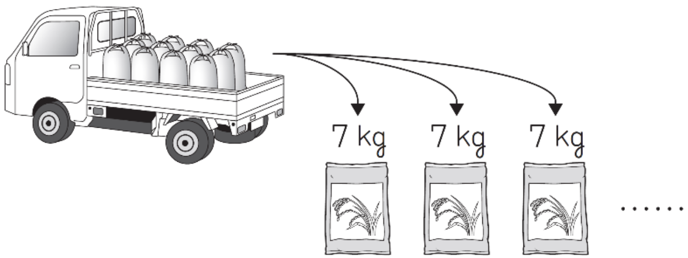
(2) あやのさんたちは、350 kg の米を１人に同じ重さずつ配ると、何人に配ることができるかについて考えています。

あやの

１人に 7 kg ずつ配る場合を考えます。

$350 \div 7 = 50$

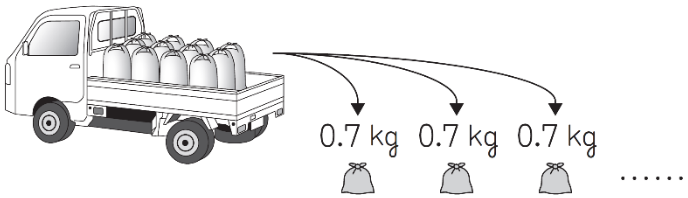
50 人に配ることができます。



はやて

１人に 0.7 kg ずつ配る場合を考えます。

何人に配ることができるのでしょうか。



350 kg の米を１人に 7 kg ずつ配る場合と、１人に 0.7 kg ずつ配る場合を比べると、どのようなことがいえますか。

下の **1** と **2** と、 **3** と **4** の中から、それぞれ選んで、その番号を書きましょう。

350 kg の米を１人に 7 kg ずつ配ると、50 人に配ることができます。

１人に 0.7 kg ずつ配るとき、配ることができる人数は、

50 人より［**1** 多い ／ **2** 少ない］です。

$350 \div 7 = 50$ です。

$350 \div 0.7$ の商は、50 より［**3** 大きい ／ **4** 小さい］です。

解答らん

番号（１または２）	番号（３または４）

令和６年度　小学校　算数

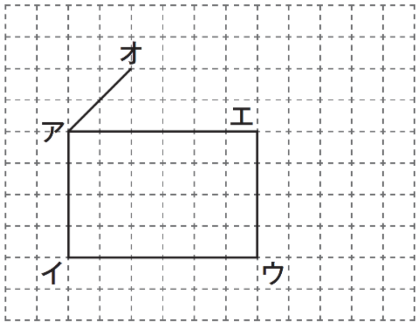
年　　組　　番　氏名

3

ことねさんたちは、いろいろな立体について学習してきたことをふり返っています。

(1) 直方体の見取図を、方眼紙にかいています。

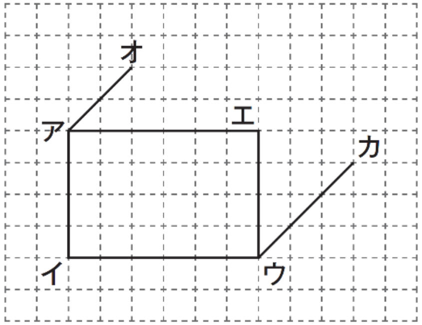
まず、下のように点**ア**から点**オ**までを直方体の頂点(ちょうてん)として、かきました。



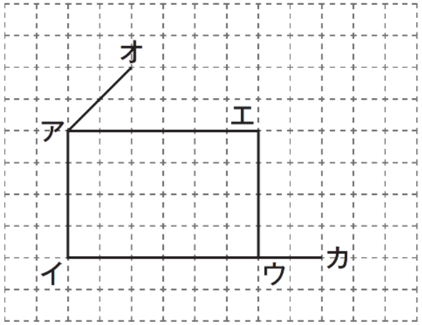
次に、下の **1** から **4** のように、点**カ**の位置を決めて、直方体の辺**ウカ**をかこうとしています。辺**ウカ**として正しいものはどれですか。

下の **1** から **4** までの中から１つ選んで、その番号を書きましょう。

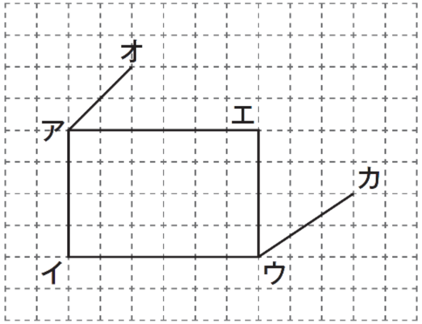
1



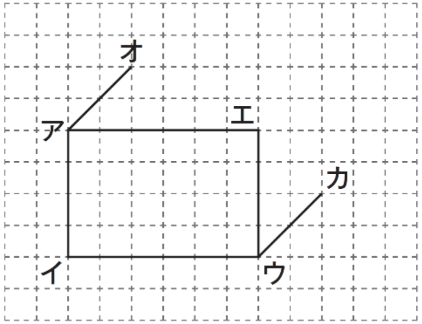
2



3



4



解答らん

※　問題は、次のページに続きます。

(2)　**図１**のような円柱があります。

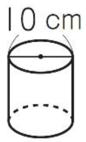


図１

図１の円柱を、**図２**のように切り開くと、展開図(てんかいず)ができます。

図２

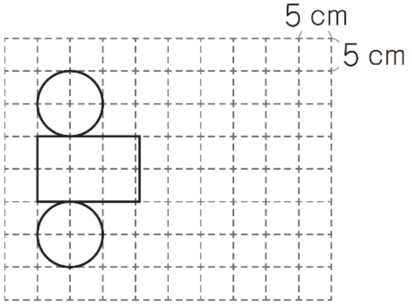
図１の円柱の展開図を、側面の形を長方形にして、工作用紙にかきます。

このとき、長方形の横の長さは、円柱の底面の円周の長さと等しくなります。

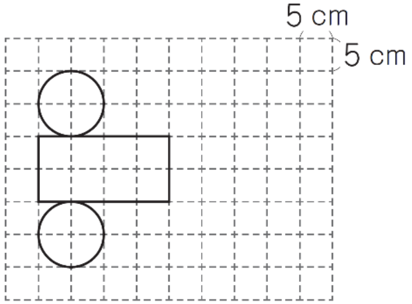
図１の円柱の展開図はどれですか。

下の **1** から **4** までの中から、最もふさわしいものを１つ選んで、その番号を書きましょう。

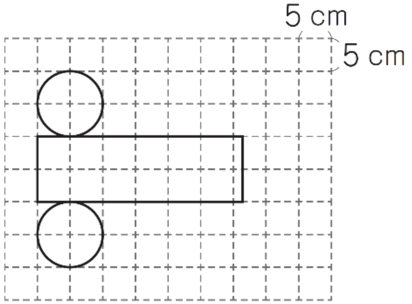
1



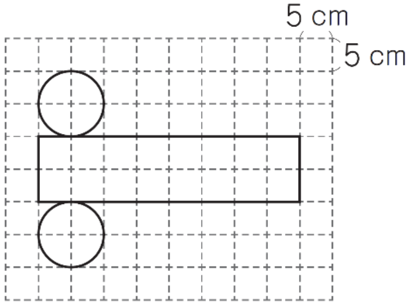
2



3



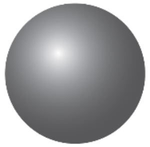
4



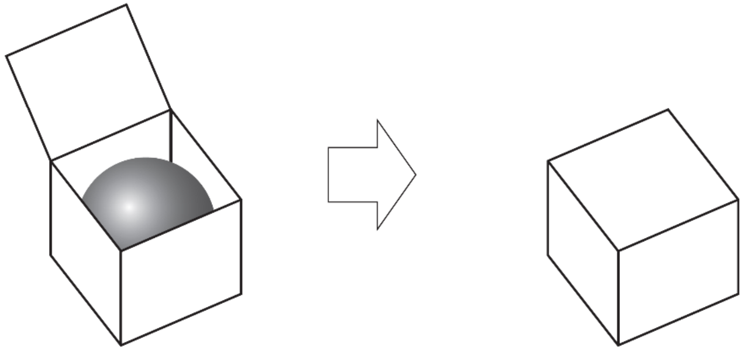
解答らん

※　問題は、次のページに続きます。

(3) 直径 22 cm の球の形をしたボールがあります。



このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。



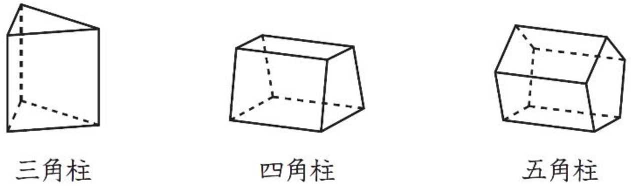
この立方体の形をした紙の箱の体積が何 cm^3 かを求める式を書きましょう。

ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

解答らん

式

(4) ことねさんたちは、角柱の面の数について考えています。



三角柱の面は５つです。三角柱には、底面が２つ、側面が３つあるからです。

四角柱の面は６つです。

五角柱の面はいくつかな。

五角柱の面はいくつですか。答えを書きましょう。

また、そのわけを、底面と側面がそれぞれいくつあるのかがわかるようにして、言葉と数を使って書きましょう。

そのとき、「底面」、「側面」の２つの言葉を使いましょう。

解答らん

五角柱の面 つ
わけ

令和６年度　小学校　算数

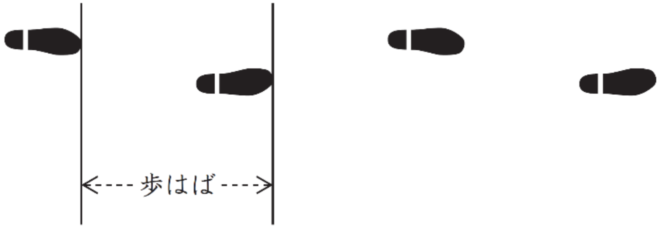
年　　組　　番　氏名

4

あいなさんたちは、時間や速さなどについて考えています。

(1)　あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。

家から学校までの道のりは、540 m です。あいなさんの歩はばを 0.6 m とします。



家から学校までの歩数は、540 ÷ 0.6 の式で求めることができます。

540 ÷ 0.6 を計算しましょう。

解答らん

(2)　たけるさんは、3 分間で 180 m 歩きました。同じ速さで歩き続けると、1800 m を歩くのに何分間かかりますか。

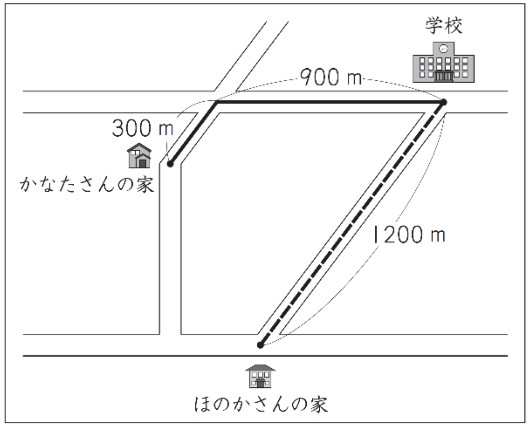
答えを書きましょう。

解答らん

分間

(3)　かなたさんとほのかさんは、それぞれの家から学校まで歩いて行きました。

家から学校までの道のり



家から学校までの道のりは、上の図のとおりです。

家から学校まで、かなたさんは 20 分間、ほのかさんは 24 分間かかりました。

それぞれの家から学校までの歩く速さを比べると、かなたさんとほのかさんのどちらが速いですか。

下の **1** と **2** から選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

1　かなたさん

2　ほのかさん

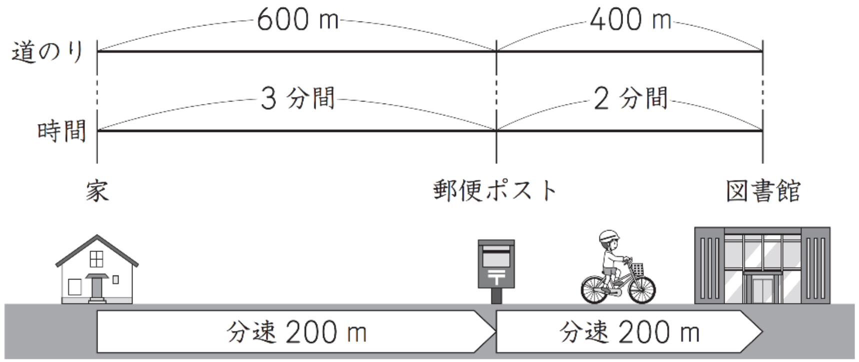
解答らん

番号

わけ

※　問題は、次のページに続きます。

(4)　たけるさんは自転車で、家から郵便(ゆうびん)ポストの前を通って図書館まで行きました。家から図書館まで、5分間かかりました。



家から郵便ポストまでは、道のりは 600 m で、3 分間かかり、速さは分速 200 m でした。

郵便ポストから図書館までは、道のりは 400 m で、2 分間かかり、速さは分速 200 m でした。

家から図書館までの自転車の速さは、分速何 m ですか。

答えを書きましょう。

解答らん

分速　　　　　m

年　　組　　番　氏名

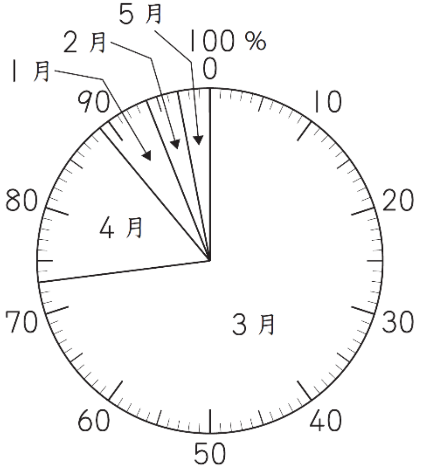
5

こうたさんは、桜の開花日について興味をもちました。桜の開花日とは、各地で基準となっている桜の木で５～６輪以上の花が開いた状態となった最初の日のことです。

(1)　全国各地の観測地のデータを調べたところ、地域によって桜の開花日がちがうことがわかりました。

下の円グラフは、2023年の開花日について、月別に整理し、その割合を表したものです。

開花日の月別の割合（2023年）



「４月」の割合は、全体の何％ですか。答えを書きましょう。

解答らん

%

(2)　こうたさんは、同じ地域に住んでいるよしださんと、桜の開花日が何月だったかについて話しています。

よしださん

私たちの住んでいる**Ｃ市**では、最近は、開花日が３月であることが多いと感じています。しかし、私が子どもだった1960年代は、開花日が４月であることが多かったと思います。

1960年代とは、1960年から1969年までの10年間のことです。

こうたさんは、よしださんのお話を聞いて、1960年代では、３月と４月のどちらで開花日が多かったかについて、興味をもちました。

そこで、1960年代の開花日について、インターネットで調べ、右の表に整理しました。

右の表をもとにして、1960年代の**Ｃ市**では、開花日が３月だった年と４月だった年が、それぞれ何回あったかについて、下の表にまとめます。

Ｃ市の開花日の月別の回数（1960年代）

開花日の月	回数（回）
３月	㋐
４月	㋑

上の表の中の㋐、㋑にあてはまる数を書きましょう。

解答らん

㋐	㋑

※　問題は、次のページに続きます。

各市の桜の開花日（1960 年代）

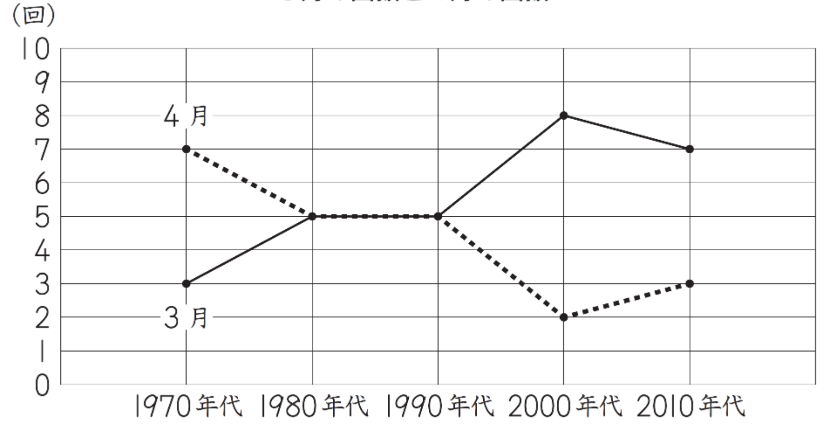
年＼市	A市	B市	C市	D市
1960	3月28日	3月23日	3月28日	3月29日
1961	4月 1日	3月31日	4月 3日	4月 1日
1962	4月 2日	3月30日	4月 6日	4月 5日
1963	4月 4日	4月 2日	4月 6日	4月 5日
1964	4月 4日	4月 2日	4月 5日	4月 3日
1965	4月 8日	4月 2日	4月12日	4月13日
1966	3月25日	3月26日	3月26日	3月29日
1967	3月31日	3月29日	3月30日	4月 1日
1968	3月31日	4月 2日	4月 4日	4月 4日
1969	4月 4日	4月 5日	4月 8日	4月 9日

（気象庁ホームページをもとに作成。）

(3)　こうたさんは、1970 年代から 2010 年代について、C市の桜の開花日の月を調べました。すると、1970 年代以降は、開花日の月が３月と４月のどちらかであることがわかりました。

そこで、開花日の月について、各年代の３月の回数と４月の回数を、下のように折れ線グラフに表しました。

３月の回数と４月の回数



こうたさんたちは、左の折れ線グラフをもとに、気づいたことについて話し合っています。

こうた

1970 年代は、３月の回数より４月の回数のほうが４回多いですね。

ひなの

３月の回数と４月の回数が同じ年代がありますね。

しおり

３月の回数と４月の回数のちがいが大きい年代がありますね。

左の折れ線グラフで、３月の回数と４月の回数のちがいが最も大きい年代はいつですか。また、その年代について、３月の回数と４月の回数のちがいは何回ですか。

ちがいが最も大きい年代と、その年代について、３月の回数と４月の回数が何回ちがうかを、言葉と数を使って書きましょう。

解答らん

※　問題は、次のページに続きます。

(4)　こうたさんは、3月19日の卒業式の日までに、桜が開花してほしいと思っています。

桜がいつ開花するか知りたいと思い、桜の開花予想日について調べたところ、下のような**桜の開花予想日の求め方**を見つけました。

桜の開花予想日の求め方

①　2月1日から、毎日の最高気温の数値をたしていく。 ②　毎日の最高気温の数値をたした答えが、初めて600以上になったその日を桜の開花予想日とする。

こうた

今日は3月16日です。桜はまだ開花していません。

桜の開花予想日の求め方の①のように計算すると、3月15日までの最高気温の数値をたした答えは549でした。

3月16日からの最高気温の予報は、下の表のとおりです。

3月16日から3月19日までの最高気温の予報

日にち	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日
最高気温（度）	21	20	15	14

こうたさんは、3月16日以降は予報どおりの最高気温になるとして、**桜の開花予想日の求め方**を使って、桜の開花予想日を求めました。

桜の開花予想日について、次のようにまとめることができます。

最高気温の数値をたしていった答えが、初めて600以上になる式は、［　㋒　］だから、 桜の開花予想日は3月［㋓］日です。

上の㋒に入る式を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の㋓に入る数を書きましょう。

1　549 + 21

2　549 + 21 + 20

3　549 + 21 + 20 + 15

4　549 + 21 + 20 + 15 + 14

解答らん

㋒	㋓

令和６年度　小学校　算数　**解答**

年　　組　　番　氏名

1

ゆうまさんたちは、折り紙で遊んでいます。

(1) ゆうまさんは、折り紙を 72 枚(まい)持っています。

ゆうまさんが持っている折り紙は、こはるさんが持っている折り紙より 28 枚少ないです。

こはるさんが持っている折り紙の枚数を求める式を、下の **ア** から **エ** までの中から１つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　$72 + 28$

イ　$72 - 28$

ウ　72×28

エ　$72 \div 28$

解答らん

ア

(2) たくみさんは、はじめに折り紙を何枚か持っていました。

ゆうまさんから 38 枚もらって、全部で 62 枚になりました。

このことを、たくみさんがはじめに持っていた折り紙の枚数を□枚として式に表します。

下の **ア** から **エ** までの中から、正しい式を１つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　$62 + 38 = \square$

イ　$\square + 38 = 62$

ウ　$\square - 62 = 38$

エ　$\square - 38 = 62$

解答らん

イ

年	組	番	氏名

令和６年度　小学校　算数　**解答**

2　トラック１台で、350 kg の米を運ぶことができます。

(1)　まず、あやのさんたちは、このトラック２台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えました。

あやの

２台

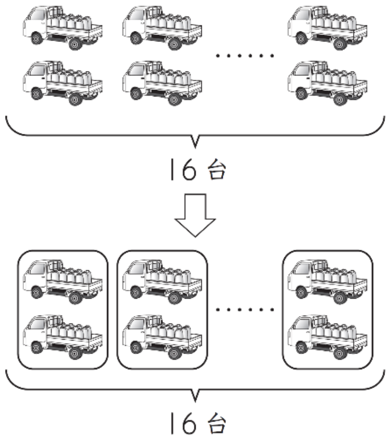
350 × 2 = 700 で、700 kg の米を運ぶことができます。

次に、このトラック 16 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えています。

はやて

式は 350 × 16 です。筆算をしようかな。

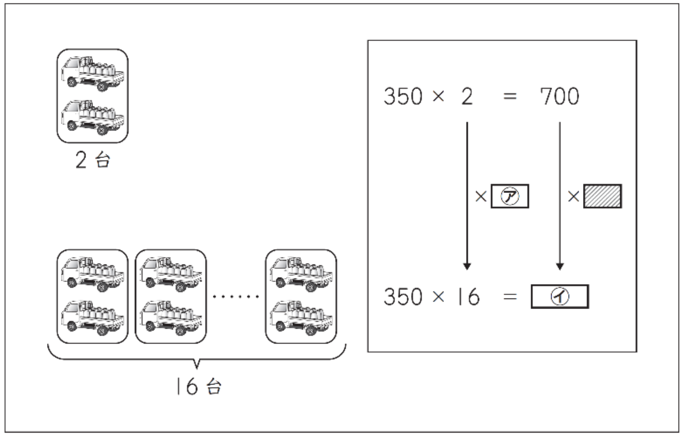
あやの



筆算をしなくても、350 × 16 の答えを求めることができます。２台のときの米の重さをもとにすれば、16 台のときの米の重さがわかります。

そこで、あやのさんたちは、下の図のように、350 × 2 = 700 であることをもとに、350 × 16 の積の求め方についてまとめました。

このとき、350 × 16 のかける数「16」が、350 × 2 のかける数「2」の何倍になっているかに着目しました。



上の㋐に入る数に着目すると、350 × 16 の積㋑は、どのように求めることができますか。

㋐に入る数に着目したときの㋑の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、㋐に入る数をどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、㋑に入る数も書きましょう。

解答らん

求め方

（例）16÷２＝８で、かける数の 16 は、かける数の２の８倍です。350×16　の積は、350×２　の積の８倍だから、700×８＝5600 です。

㋑　5600

※　問題は、次のページに続きます。

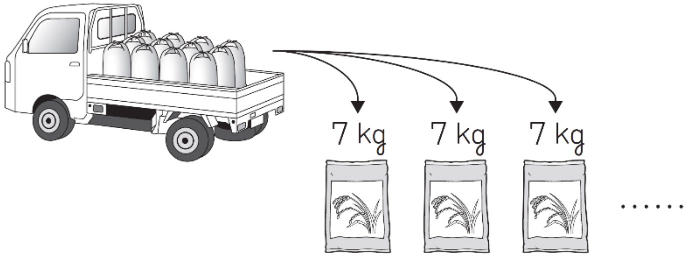
(2) あやのさんたちは、350 kg の米を 1 人に同じ重さずつ配ると、何人に配ることができるかについて考えています。

あやの

1 人に 7 kg ずつ配る場合を考えます。

$350 \div 7 = 50$

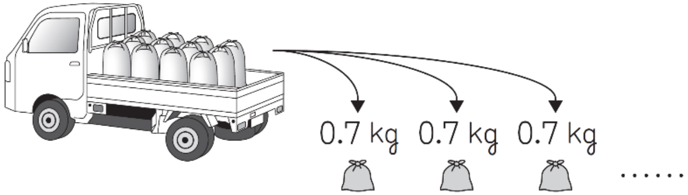
50 人に配ることができます。



はやて

1 人に 0.7 kg ずつ配る場合を考えます。

何人に配ることができるのでしょうか。



350 kg の米を 1 人に 7 kg ずつ配る場合と、1 人に 0.7 kg ずつ配る場合を比べると、どのようなことがいえますか。

下の **1** と **2** と、 **3** と **4** の中から、それぞれ選んで、その番号を書きましょう。

350 kg の米を 1 人に 7 kg ずつ配ると、50 人に配ることができます。

1 人に 0.7 kg ずつ配るとき、配ることができる人数は、

50 人より［ **1** 多い ／ **2** 少ない ］です。

$350 \div 7 = 50$ です。

$350 \div 0.7$ の商は、50 より［ **3** 大きい ／ **4** 小さい ］です。

解答らん

番号（１または２）	番号（３または４）
1	3

令和６年度　小学校　算数　**解答**

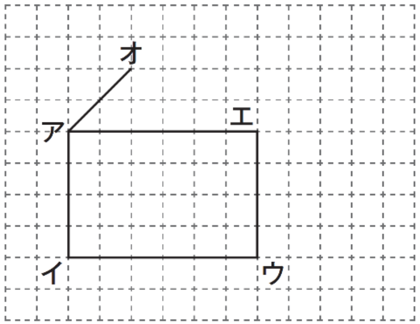
年　　　組　　　番　氏名

3

ことねさんたちは、いろいろな立体について学習してきたことをふり返っています。

(1)　直方体の見取図を、方眼紙にかいています。

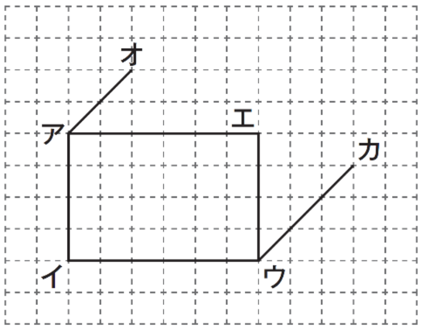
まず、下のように点**ア**から点**オ**までを直方体の頂点（ちょうてん）として、かきました。



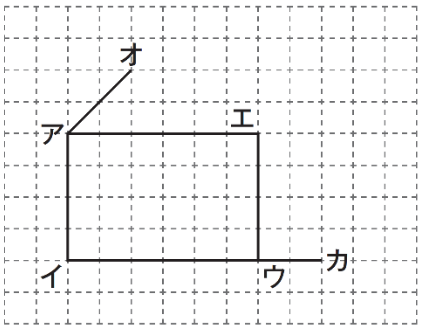
次に、下の **1** から **4** のように、点**カ**の位置を決めて、直方体の辺**ウカ**をかこうとしています。辺**ウカ**として正しいものはどれですか。

下の **1** から **4** までの中から１つ選んで、その番号を書きましょう。

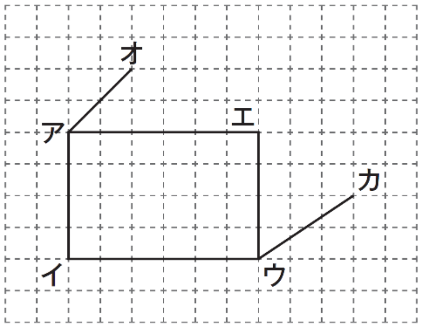
1



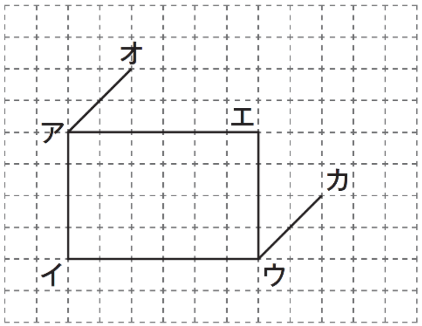
2



3



4



解答らん

4

※　問題は、次のページに続きます。

(2) **図１**のような円柱があります。

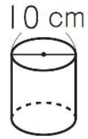


図１

図１の円柱を、**図２**のように切り開くと、展開図がができます。

図２

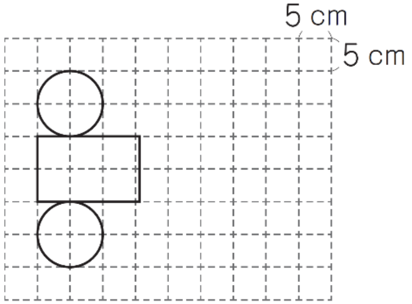
図１の円柱の展開図を、側面の形を長方形にして、工作用紙にかきます。

このとき、長方形の横の長さは、円柱の底面の円周の長さと等しくなります。

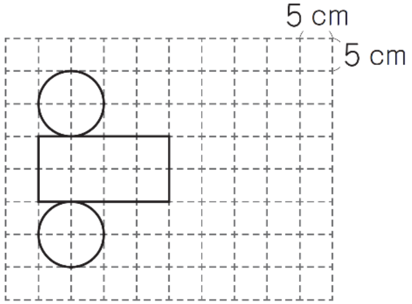
図１の円柱の展開図はどれですか。

下の **1** から **4** までの中から、最もふさわしいものを１つ選んで、その番号を書きましょう。

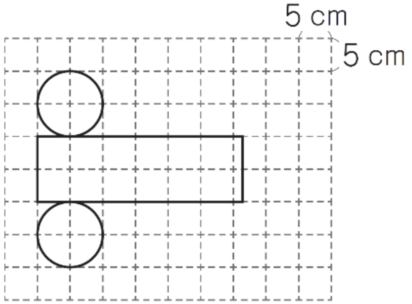
1



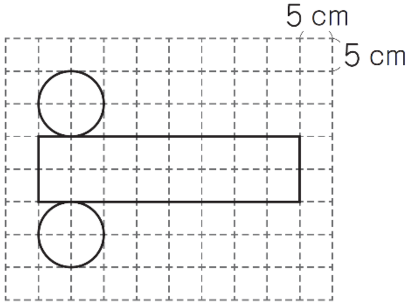
2



3



4

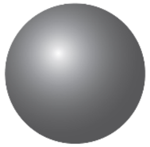


解答らん

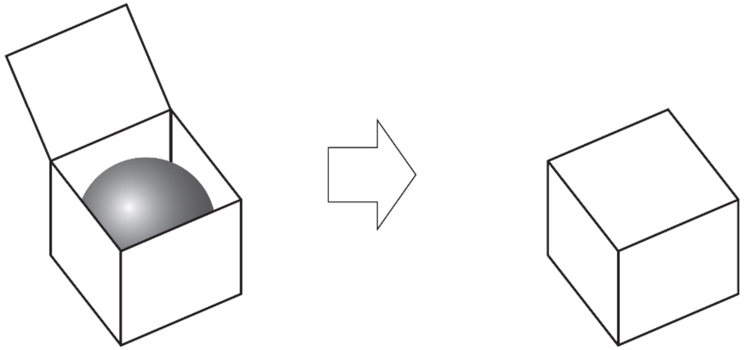
3

※　問題は、次のページに続きます。

(3) 直径 22 cm の球の形をしたボールがあります。



このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。



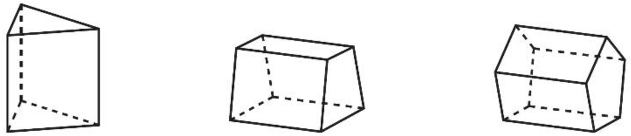
この立方体の形をした紙の箱の体積が何 cm^3 かを求める式を書きましょう。

ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

解答らん

式 22×22×22

(4) ことねさんたちは、角柱の面の数について考えています。



ことね：三角柱の面は5つです。三角柱には、底面が2つ、側面が3つあるからです。

はると：四角柱の面は6つです。

ひより：五角柱の面はいくつかな。

五角柱の面はいくつですか。答えを書きましょう。

また、そのわけを、底面と側面がそれぞれいくつあるのかがわかるようにして、言葉と数を使って書きましょう。

そのとき、「底面」、「側面」の 2 つの言葉を使いましょう。

解答らん

五角柱の面 7 つ

わけ

（例）五角柱には、底面が２つ、側面が５つあるからです。

令和６年度　小学校　算数　**解答**

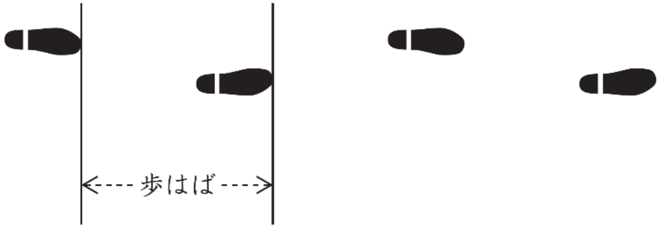
年	組	番	氏名

4

あいなさんたちは、時間や速さなどについて考えています。

(1)　あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。

家から学校までの道のりは、540 m です。あいなさんの歩はばを 0.6 m とします。



家から学校までの歩数は、540 ÷ 0.6 の式で求めることができます。

540 ÷ 0.6 を計算しましょう。

解答らん

900

(2)　たけるさんは、3 分間で 180 m 歩きました。同じ速さで歩き続けると、1800 m を歩くのに何分間かかりますか。

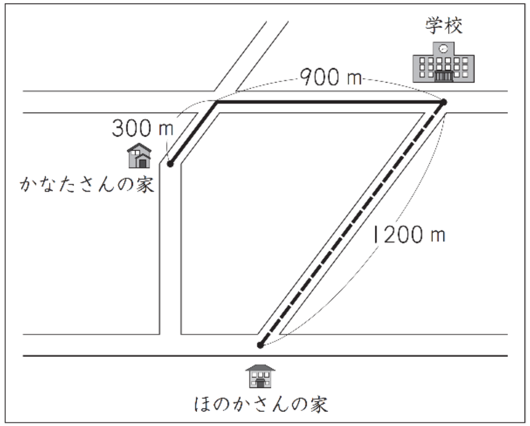
答えを書きましょう。

解答らん

30　分間

(3)　かなたさんとほのかさんは、それぞれの家から学校まで歩いて行きました。

家から学校までの道のり



家から学校までの道のりは、上の図のとおりです。

家から学校まで、かなたさんは 20 分間、ほのかさんは 24 分間かかりました。

それぞれの家から学校までの歩く速さを比べると、かなたさんとほのかさんのどちらが速いですか。

下の **1** と **2** から選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

1　かなたさん

2　ほのかさん

解答らん

番号

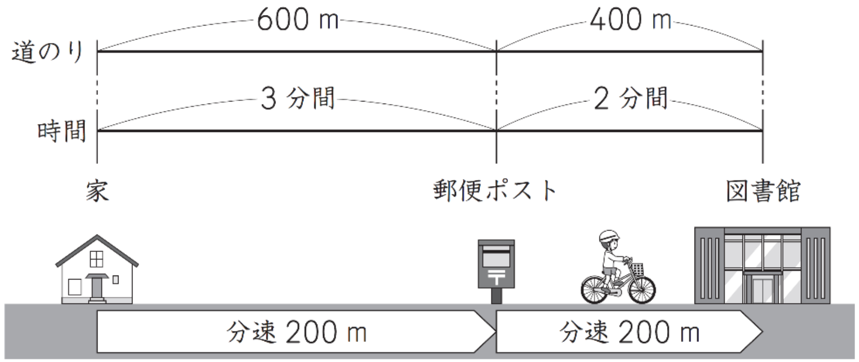
1

わけ

（例）かなたさんの家から学校までの道のりは、900＋300＝1200で、1200mです。かなたさんとほのかさんが歩いた道のりは、1200mで同じです。かかった時間は、かなたさんのほうが短いです。道のりが同じとき、時間が短いほど速さが速いので、かなたさんのほうが速いです。

※　問題は、次のページに続きます。

(4)　たけるさんは自転車で、家から郵便（ゆうびん）ポストの前を通って図書館まで行きました。家から図書館まで、5分間かかりました。



家から郵便ポストまでは、道のりは 600 m で、3分間かかり、速さは分速 200 m でした。

郵便ポストから図書館までは、道のりは 400 m で、2分間かかり、速さは分速 200 m でした。

家から図書館までの自転車の速さは、分速何 m ですか。

答えを書きましょう。

解答らん

分速　200　m

令和６年度　小学校　算数　**解答**

年	組	番	氏名

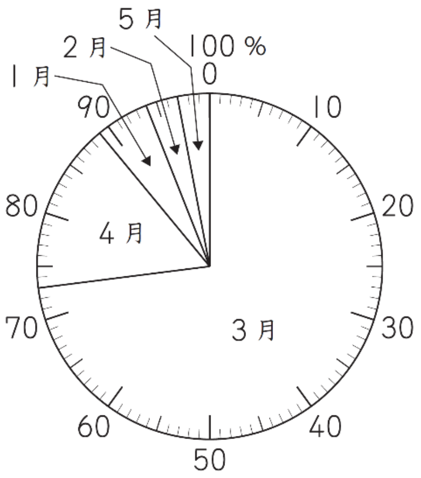
5

こうたさんは、桜の開花日について興味をもちました。桜の開花日とは、各地で基準となっている桜の木で５～６輪(りん)以上の花が開いた状態となった最初の日のことです。

(1)　全国各地の観測地のデータを調べたところ、地域(ちいき)によって桜の開花日がちがうことがわかりました。

下の円グラフは、2023 年の開花日について、月別に整理し、その割合(わりあい)を表したものです。

開花日の月別の割合（2023 年）



「４月」の割合は、全体の何％ですか。答えを書きましょう。

解答らん

16　％

(2)　こうたさんは、同じ地域(ちいき)に住んでいるよしださんと、桜の開花日が何月だったかについて話しています。

よしださん

私(わたし)たちの住んでいる**Ｃ市**では、最近は、開花日が３月であることが多いと感じています。しかし、私が子どもだった 1960 年代は、開花日が４月であることが多かったと思います。

1960 年代とは、1960 年から 1969 年までの 10 年間のことです。

こうたさんは、よしださんのお話を聞いて、1960 年代では、３月と４月のどちらで開花日が多かったかについて、興味をもちました。

そこで、1960 年代の開花日について、インターネットで調べ、右の表に整理しました。

右の表をもとにして、1960 年代の**Ｃ市**では、開花日が３月だった年と４月だった年が、それぞれ何回あったかについて、下の表にまとめます。

Ｃ市の開花日の月別の回数（1960 年代）

開花日の月	回数（回）
３月	㋐
４月	㋑

上の表の中の㋐、㋑にあてはまる数を書きましょう。

解答らん

㋐	3	㋑	7

※　問題は、次のページに続きます。

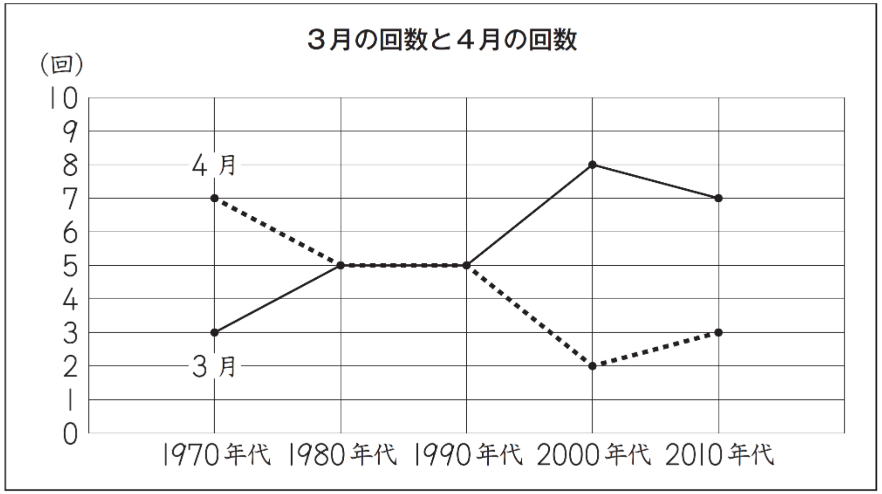
各市の桜の開花日（1960 年代）

年＼市	A市	B市	C市	D市
1960	3月28日	3月23日	3月28日	3月29日
1961	4月 1日	3月31日	4月 3日	4月 1日
1962	4月 2日	3月30日	4月 6日	4月 5日
1963	4月 4日	4月 2日	4月 6日	4月 5日
1964	4月 4日	4月 2日	4月 5日	4月 3日
1965	4月 8日	4月 2日	4月12日	4月13日
1966	3月25日	3月26日	3月26日	3月29日
1967	3月31日	3月29日	3月30日	4月 1日
1968	3月31日	4月 2日	4月 4日	4月 4日
1969	4月 4日	4月 5日	4月 8日	4月 9日

（気象庁（きしょうちょう）ホームページをもとに作成。）

(3)　こうたさんは、1970 年代から 2010 年代について、C市の桜の開花日の月を調べました。すると、1970 年代以降（いこう）は、開花日の月が３月と４月のどちらかであることがわかりました。

そこで、開花日の月について、各年代の３月の回数と４月の回数を、下のように折れ線グラフに表しました。



こうたさんたちは、左の折れ線グラフをもとに、気づいたことについて話し合っています。

こうた

1970 年代は、３月の回数より４月の回数のほうが４回多いですね。

ひなの

３月の回数と４月の回数が同じ年代がありますね。

しおり

３月の回数と４月の回数のちがいが大きい年代がありますね。

左の折れ線グラフで、３月の回数と４月の回数のちがいが最も大きい年代はいつですか。また、その年代について、３月の回数と４月の回数のちがいは何回ですか。

ちがいが最も大きい年代と、その年代について、３月の回数と４月の回数が何回ちがうかを、言葉と数を使って書きましょう。

解答らん

（例）３月の回数と４月の回数のちがいが最も大きい年代は、2000 年代で、2000 年代 の３月の回数と４月の回数のちがいは６回です。

※　問題は、次のページに続きます。

(4)　こうたさんは、３月１９日の卒業式の日までに、桜が開花してほしいと思っています。

桜がいつ開花するか知りたいと思い、桜の開花予想日について調べたところ、下のような**桜の開花予想日の求め方**を見つけました。

桜の開花予想日の求め方

①　２月１日から、毎日の最高気温の数値をたしていく。
②　毎日の最高気温の数値をたした答えが、初めて600以上になったその日を桜の開花予想日とする。

こうた

今日は３月１６日です。桜はまだ開花していません。

桜の開花予想日の求め方の①のように計算すると、３月１５日までの最高気温の数値をたした答えは549でした。

３月１６日からの最高気温の予報は、下の表のとおりです。

3月 16 日から3月 19 日までの最高気温の予報

日にち	３月１６日	３月１７日	３月１８日	３月１９日
最高気温（度）	２１	２０	１５	１４

こうたさんは、３月１６日以降は予報どおりの最高気温になるとして、**桜の開花予想日の求め方**を使って、桜の開花予想日を求めました。

桜の開花予想日について、次のようにまとめることができます。

最高気温の数値をたしていった答えが、初めて600以上になる式は、［　㋒　］だから、桜の開花予想日は３月［㋓］日です。

上の㋒に入る式を、下の **1** から **4** までの中から１つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の㋓に入る数を書きましょう。

1　549 ＋ 21

2　549 ＋ 21 ＋ 20

3　549 ＋ 21 ＋ 20 ＋ 15

4　549 ＋ 21 ＋ 20 ＋ 15 ＋ 14

解答らん

㋒　3	㋓　18